

令和 6 年度 大竹市地域防災リーダー・ フォローアップ研修会

広島県自主防災アドバイザー
防災士 小松 宏

【komatsu.bousai.mail@gmail.com】

令和 6 年 11 月 16 日（土）

自己紹介

名前	こまつ ひろし 小松 宏		
出身地	広島市	年齢	44歳
経歴			
2011年11月	防災士取得		
2015年4月	広島県自主防災アドバイザー登録		

本日、私のやること

2

プレゼン

「プレゼンテーション」の略。
(人前で口頭で行う) 提示・
提案。



本日、私のやること

3

presentation

「プレゼンテーション」の略。
(人前で口頭で行う) 提示・
提案。



本日、私のやること

4

presentation

「プレゼンテーション」の略。
(人前で口頭で行う) 提示・
提案。



本日、私のやること

5

プレゼント

贈り物をおくる
ことで、**気づき**
を提供する



①防災リーダー活動のあり方

②意見交換会

防災リーダー活動のあり方

大竹市で防災リーダーに期待されていること

「**防災リーダー**」が**活動・活躍**して、
大竹市全域の**地域防災力の向上**を
実現する

大竹市の防災力向上



「災害死ゼロ」を
実現し続ける大竹市にする

大竹市で防災リーダーに期待されている役割

- 地域での**リーダーシップ**の発揮
- 地域防災活動の**マネジメント**

リーダーシップとマネジメント

- **リーダーシップ**

 **行く先を指し示す 方針を出す**

- **マネジメント**

 **完成へと導く**

②リーダーシップをとる コツ

リーダーシップをとるコツ

13

リーダー シップを とるために！

①リーダーという立場を最大限利用しよう

⑥役割を分担しよう

②楽しく活動しよう

⑤地域防災に参加する人を育てよう

③仲間（3人程度の協力者）を作ろう

④地域住民とコミュニケーションを図ろう

①リーダーという立場を最大限利用しよう

14

- 地域に認められた「地域防災リーダー」ということの認識と自信を持つ
- リーダーの立場を最大限利用することを考える

<例えば...>

【地域の住民に対して】

- ・ 防災活動等への参加を積極的に声をかける

【行政や他の地域組織に対して】

- ・ 組織同士という立場で話し合いや協力を依頼する

リーダー
だからこそ
できること！



②楽しく活動を進めよう

- 活動が活発な団体には、みんなが**楽しんで活動している**事例が少ない
- 楽しく活動することにより...
 - ✓ 活動の達成が得られ、次の活動への意欲がわく
 - ✓ 参加する住民の輪が広がる
- 「**楽しく**」をキーワードに活動していくことを考えてみる
 - ✓ 地域のイベントを活用して「防災」を入れ込む
 - ✓ コンクール、ゲーム、映画会など訓練やイベントを楽しめる工夫を取り入れる

15

防災



楽しむ工夫



②楽しく活動を進めよう

16

<例えば...>

- ✓ 地域のイベントで食事の提供を行う際に、災害時に使用する給食用の機材や食材を使ってみる
 - ✓ このような取り組みで以下のような効果がある
 - 資機材の操作が習得できる
 - 資機材の動作点検ができる
 - 災害時の食事がどんなものかわかる
 - 備蓄品の管理状況が把握できる
 - 資機材点検だけのための時間が節約できる
- 等々

②楽しく活動を進めよう

平常時に楽しく活動している事例（1）

17

◆加古川グリーンシティ防災会(兵庫県加古川市)

【第10回防災まちづくり大賞総務大臣賞(一般部門)受賞(平成17年度)】

● 具体的な活動

- ✓ **炊き出し訓練**を兼ねた楽しいイベントの実施

夏祭りでの「イカ焼き機」を使った食べ物の提供や「ふれあい餅つき大会」の実施

- ✓ 楽しいイベントでの子どもと防災会の交流

子供に防災会の人顔を覚えてもらうために、サッカーワールドカップの「パブリックビューイング」やマンション内を子どもと一緒に夜回りする「防災パトロール隊」などの子どもが楽しめるイベントの実施



イカ焼き機
(様々な食材を素早く焼くことができる調理器具)

参考資料：総務省消防庁「自主防災組織の手引」（平成23年3月改訂版）

②楽しく活動を進めよう

平常時に楽しく活動している事例（２）

18

◆泉町三丁目地区連合自治防災会 （東京都国分寺市）

【第13回防災まちづくり大賞消防庁長官賞受賞(平成20年度)】

● 具体的な活動

- ✓ 防災訓練にコンクール形式を取り入れた「**防災コンクール**」

3人1組で様々な防災技能をコンクール形式で競い合うことで、楽しく、スポーツ競技のように防災訓練に参加することができる

- ✓ 子どもが参加したくなるイベントと併せた「**親子防災映画会**」

子ども向けの映画会を開催し、会場内で、消防署が煙体験コーナーなどを設置、子どもに体験してもらい、防災への関心を高める。



防災コンクールの様子

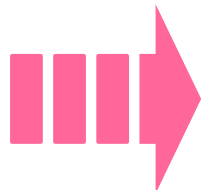
参考資料：総務省消防庁
「自主防災組織の手引」
（平成23年3月改訂版）

③仲間を作ろう（3人程度の協力者）

19

×

リーダー一人で、
組織運営や災害対
策活動の指揮を行
うのは、負担が大
きく、無理



○

組織運営で協力し
てもらえる仲間（3
人程度の協力者＝
役員の立場）を
作ることが重要



仲間がいるこ
とで、

平常時には、
組織運営や活
動の指示など
で相談や役割
分担ができる

災害時には、
リーダー不在
時でも、代わ
りに地域の防
災活動の指示
ができる

仲間の中に女性の
参画を！

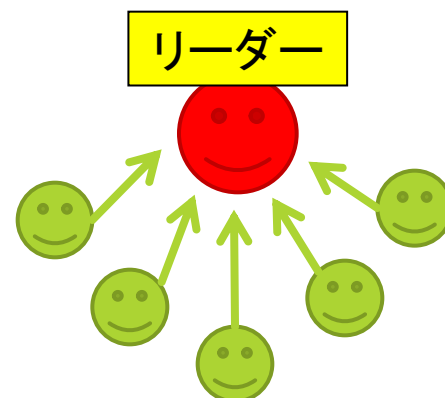
④地域住民とコミュニケーションを図ろう

20

● 平常時から「地域に『顔』を売っておく」

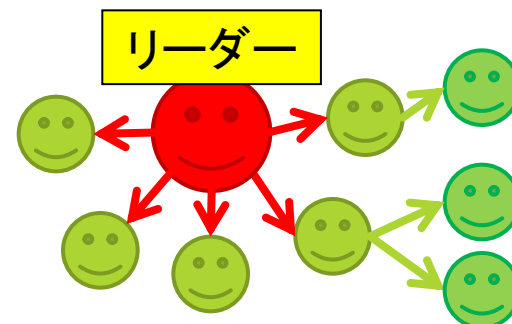
- ✓ 地域住民に自分が地域防災リーダーであることを知ってもらう

- ・ リーダーは全住民を知ることは不可能だが、全住民がリーダーはだれか理解することは可能



- ✓ 地域住民を知ることで、地域の人的なネットワークを広げる

- ・ 地域の活動では「顔の見える関係」が重要！
- ・ 活動する上で役立つ資格やスキルを持った人材を探しやすくなる



⑤地域防災に参加する人を育てよう

21

- 楽しい訓練やイベントを企画し、まずは地域住民に防災活動へ参加してもらい、防災への**関心を高めてもらう**ことが必要
- 参加した住民に積極的に声をかけ、地域防災活動への**継続的な参加・協力**を促す



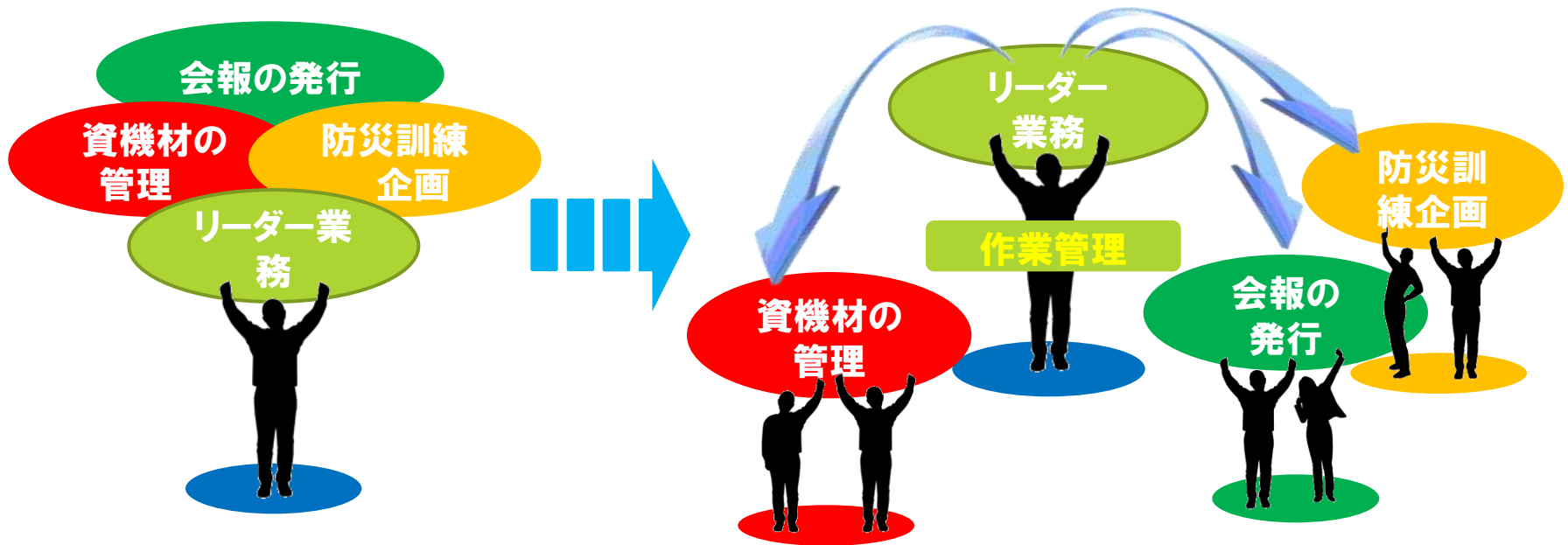
こうしたことを繰り返し、地域の防災活動の必要性を理解し、**活動してくれる住民**を多く育成

⑥役割を分担しよう

22

● 他人に積極的に任せる

- ✓ 任せた作業の進捗などの管理はしっかり行う
- ✓ 役割分担する際は、**責任と権限を与える**



こうして育成した人材から、**次の世代の地域防災リーダーの候補**を見つけることも重要！

リーダーシップをとるコツ

23

リーダー シップを とるために！

①リーダーという立場を最大限利用しよう

⑥役割を分担しよう

②楽しく活動しよう

⑤地域防災に参加する人を育てよう

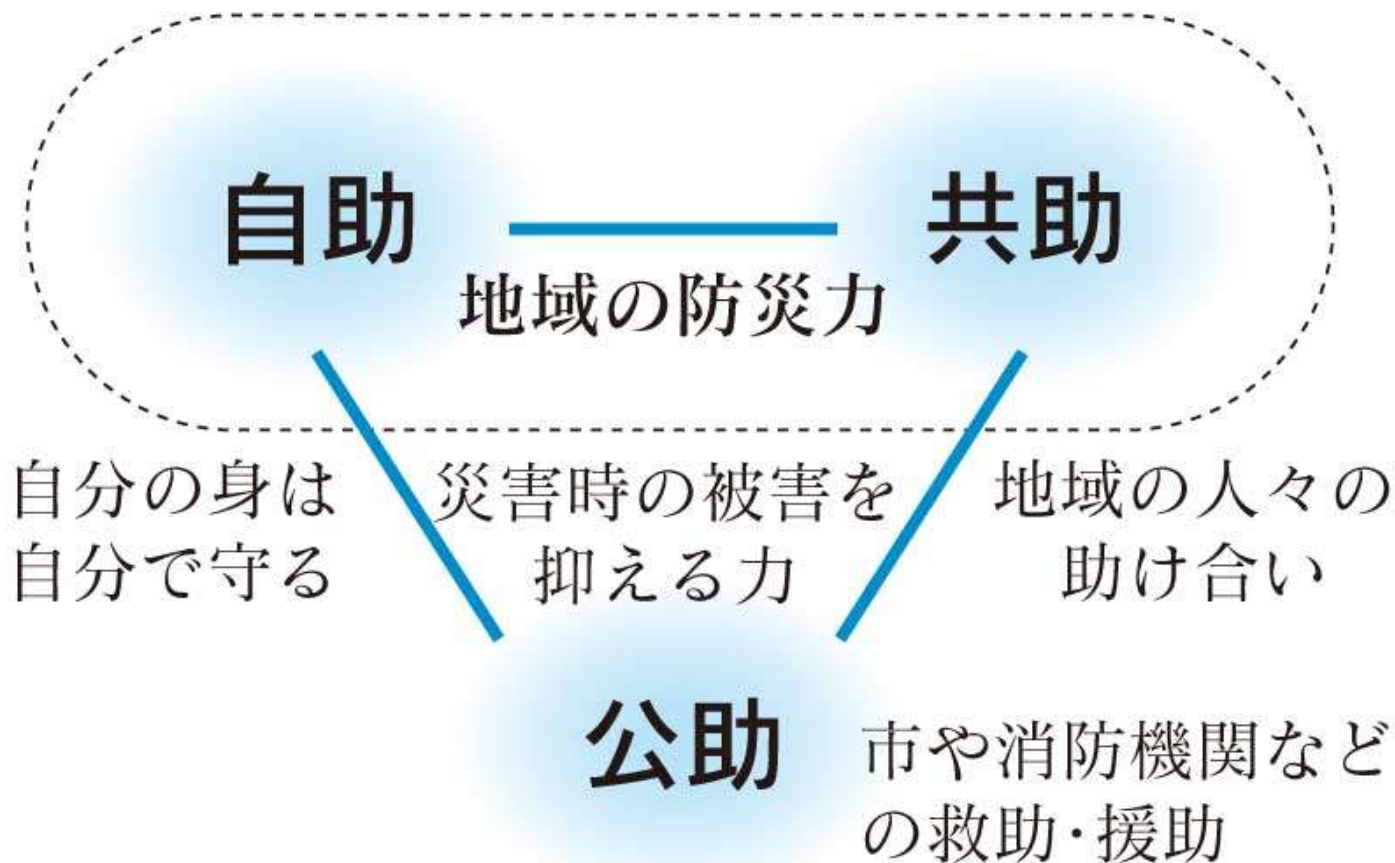
③仲間（3人程度の協力者）を作ろう

④地域住民とコミュニケーションを図ろう

③マネジメントについて

マネジメントについて

25



バランスよく充実することが大切！

マネジメントに必要なスキル

- ① 現状の分析力
- ② 組織化能力
- ③ コントロール力
- ④ 意思決定力
- ⑤ 問題解決力
- ⑥ コーチング力（コミュニケーション能力）

マネジメントに必要なスキル

- ① 現状の分析力
- ② 組織化能力
- ③ コントロール力
- ④ 意思決定力
- ⑤ 問題解決力
- ⑥ **コーチング力（コミュニケーション能力）**

コーチング

ティーチング

コーチングとティーチング

コーチング

伴走者(ともに歩む)



ティーチング

先生(教える)



リーダーシップ

マネージメント

リーダーシップとマネージメント

リーダーシップ

目指すべきものを決め、先頭を歩く

マネージメント

**到着するまでの管理・支援を
何度も続ける**

リーダーシップとマネジメント

リーダーシップ

変化を学び続ける

マネジメント

やり方・ノウハウを学び続ける

リーダーシップとマネジメントを実践する
為に必ず必要なこと

知ること

- ・ 人のこと
 - ・ 地域のこと
 - ・
 - ・
- 地域防災活動をする
ために
「必要なことすべて」

防災イベントを成功させるために 34 押さえておきたい、企画のコツ

1. 大人も参加できる内容にする
2. 興味を引きつける、楽しい内容を取り入れる
3. 参加のハードルを下げる
4. 防災知識がしっかり学べる
5. 分かりやすい内容にする
6. 継続しておこなう
7. 地域の防災情報を盛り込む

5分で避難、全員無事 「奇跡じゃなく訓練」 一津波襲来の高齢地区・珠洲市

35

2024年01月16日07時06分

能登半島先端部に位置する石川県珠洲市三崎町は、地震と津波で壊滅的な被害を受けた。約40世帯90人ほどが暮らす町北部の寺家下出地区も地震から間もなく津波に襲われ、多くの住宅が倒壊。それでも**大半を高齢者が占める住民は5分以内に高台に避難して全員無事だった。**地区では東日本大震災をきっかけに毎年避難訓練を行っており、住民は「**奇跡じゃなくて、訓練が生きた**」と振り返る。



津波を受けるなどして倒壊した家屋 = 11

出展：時事通信社

【<https://www.jiji.com/jc/article?k=2024011500633&g=ieq>】

5分で避難、全員無事 「奇跡じゃなく訓練」 一津波襲来の高齢地区・珠洲市

2024年01月16日07時06分

36

約2000年前の創建と伝わる須須神社がある同地区には、1日午後4時10分の地震発生から間もなく津波が襲来。海沿いを通る道や海岸の至る所に、家具やタイヤ、住宅の一部だったと思われる木材が散乱していた。

「この地震なら津波が来る」。東日本大震災以降、大地震と津波を想定した避難訓練を年1、2回続けてきた住民は、**揺れが収まると荷物を持たずに、体一つで坂道などを上り、高台の集会所に向かった。近所同士で声を掛け合い、足の悪い人を背負うなど協力。地震から5分ほどで全員が集会所に到着すると、津波が到達したという。**



津波を受けるなどして倒壊した家屋 = 11

出展：時事通信社

【<https://www.jiji.com/jc/article?k=2024011500633&g=ieq>】

5分で避難、全員無事 「奇跡じゃなく訓練」 一津波襲来の高齢地区・珠洲市

37

2024年01月16日07時06分

過去の**訓練では、毎回時間を計測**。避難先の候補には神社なども挙がったが、混乱を防ぐために一つに絞っていた。奥浜敏孝さん（68）は、強い揺れに見舞われ**「パニックになって、冷静に考えられなかった」**が、**自然と集会所へ足が向いた**。「普段からの訓練で、『大丈夫だろう』とは思わずに、家にいる方が怖いと思えた」という。

地区を襲う津波を目撃したという女性（53）によると、「すごい速さで来ていた。逃げていなかったらと考えたらゾッとした」。この女性は**「普段訓練をしていなかったら、みんな死んでいたかもしれない。奇跡じゃなくて、訓練が生きた」**と真剣な表情で語った。



津波を受けるなどして倒壊した家屋 = 1 1

出展：時事通信社

【<https://www.jiji.com/jc/article?k=2024011500633&g=ieq>】

④防災リーダーの悩み

防災士状況報告1割

広島市が公費で養成提出は任意

2014年8月の広島市防災士養成を機に、広島市が養成している防災士のうち、市の求めに応じて活動報告をした人が近年は1割にとどまっている。市は取得費用を無料にして後押しし、防災士になったのは1400人を超える。ただ、その大半の活動実績をつかんでいない状況にある。(下高先生)

市は防災士になった人に対して最初の3年間を目安に年1回、定型の書式

広島市
防災士
9年

に従って活動状況を報告するよう求めている。提出した人は近年は年50人前後で、22年度分は52人だった。2012年度に防災士になった計335人の中で、提出率は1割を下回っている。

市災害予防課は、活動報告を求める理由について「優れた取り組みの事例を集め、他の防災士に紹介するため」と説明する。一方で、提出者数が少ない現状に關しては「あくまで提出は任意。強制するものではない」と繰り返す。

クリアク

防災士 NPO法人の日本防災士機構(東京)が認定する民間資格。2003年度に始まった。自治体や大学が「研修機関」になり、研修を終えた後の試験に合格して所定の講習を受ければ資格が得られる。同機構によると、資格取得者は7月末現在で全国約26万人、広島県約6千人。

「何をしたいかわからない」

2014年の広島市防災士養成を機に、広島市が力を入れてきた防災士の養成事業。資格取得の費用を公費で賄う事業でありながら、防災士になった人が実際にどんな活動をしているのかは見えにくい。実際に活動すると、個人によって活動に濃淡のある状況が浮かぶ。

山本学区では広島市防災士2人が主となり、古くは大正末期の1926年の土石流で24人が犠牲になっている。映像は住民たちから集めた動画や写真を編集し、自治会の集まりや防災講演会で放映してきた。

だが、こうした積極的な取り組みが広がっているとも言えないデータがある。防災士の資格を認定する日本防災士機構の22年度のアンケートによると、制度を始めた03年度から約5年間に資格を取った約1万人のうち50・7%が現在は防災士としての活動をしていなかった。

個人で濃淡 活動ゼロも



2011年8月の大雨の被害をまとめた映像を説明する市川さん(左)

専門家「受け皿整備を」

西日本豪雨後に防災士になった安芸区の男性(46)は「役に立ちたい気持ちはあるが、場がない」。同区の別の男性(42)も「仲間がいないので、何をしたいかわからない」と打ち明ける。

防災士の活動を後押ししようとして、地域の自治会などが機会を提供するケースもある。佐伯区の石内北エリアの自治会と自主防災会では7月下旬、入出の多い夏祭りの開始前に「防災ひろば」を開いた。地元の防災士6人が子どもにハザードマップを教え、防災紙芝居を眺め聞かせた。

市内の他の防災士たちのアドバイスを受け、企画した。自らも防災士の木村正樹会長(69)は「地区には子どもが多く、広く集める仕掛けをつくりたかった。地域の事情と防災の知識の双方を把握している人材は大きな頼りになる」と期待する。

広島経済大の松井一洋名誉教授(災害情報学)は「資格を取得した人と、防災の悩みを抱える学校や地域を引き合わせるなど、活動の受け皿をつくることが重要になる」と指摘する。(下高先生)

京王線刺傷で懲役23年確定

双方提訴せず

2021年10月、走行中の京王線特急電車で乗客をナイフで刺し、車両に火を付けたとして殺人未遂や現住建物等放火などの罪に問われた無職、服部恭太郎被告(29)の裁判員裁判で、懲役23年を言い渡した東京地裁立川支部判決が17日までに確定した。7月31日の判決に対し、検察側、弁護側双方が期限の8月14日まで控訴しなかった。

防災リーダーの悩み

- **何をしていいかわからない！**
- **活躍する場がない！**
- **横のつながりがいない！**

防災士ないたての頃(2011年～)

41

- 避難訓練
- 避難所の運営マニュアルの検証修正
- 土のうの訓練瓦礫からの救助訓練
- DIG
- HUG など

災害対応

8月20日広島豪雨災害 (2014年)

42



被災時に行った事(2014年)

43

- 安否確認
- 被害状況の確認
- 避難所運営
- ボランティア受け入れ
- 復旧作業 など

災害からの復旧

最近の活動

- 自主防災組織の活性化
- ハザードマップの見かた
- わがまち防災マップの作成
- 要支援者避難について
- 避難の呼びかけ体制
- ひろしまマイタイムライン
- 避難情報の変化や取得の仕方 など

事前防災

「避難の呼びかけ体制づくり」

45



自主防災組織による 避難の呼びかけ体制づくりマニュアル



広島県

避難の呼びかけ体制づくりに向けて

1. 避難の呼びかけ体制とは

「避難の呼びかけ体制」は、住民に早めの避難を促すため、呼びかけを開始するタイミングや呼びかけ方法などのルールを決めて、自主防災組織が大雨災害に対して効率的で効果的な呼びかけを行う仕組みです。

自身の組織にあった呼びかけ体制をつくるには、起こりうる災害や組織体系、地域の状況などを考慮して、ルールを決めていく必要があります。

2. 体制づくりのプロセス

呼びかけ体制づくりは、次に示す5つのステップを基本として進めていきます。



自主防災組織のこれまでの活動において、すでに実践している項目がある場合は、次のステップに進んでください。また、Step2とStep3を同日に行うなど、各ステップを組み合わせることも可能です。



◆避難の呼びかけ体制（抜粋）

避難情報の入手方法		尾道市安全・安心メール／テレビ
呼びかけ	順番	会長→副会長→副書記他→班長→班員
	担当者不在時の対応	次席の役員が順に対応
	タイミング	警戒レベル3
	範囲	全世帯
	優先度	災害想定区域内およびその周辺の班員 夜間は班長まで伝達
		警戒レベル4

出典【広島県 「自主防災組織による避難の呼びかけ体制づくりマニュアル」を作成しました】

「ひろしまマイ・タイムライン」

46



地域防災タイムライン

47

ご自身の避難について考えてみましょう！

日頃からの備え

自宅の災害リスク ・ハザードマップ上で自宅周辺に色が塗られている場合は、口に「✓」してください。

☐ 土砂災害
 ☐ 洪水
 ☐ ため池決壊
  ため池マップ

まずはこれ！ 防災グッズチェックリスト

☐ 飲料水(1日1人3リットル×3日)
 ☐ 防寒具・アルミブランケット
☐ 食料(人数×3日)
 ☐ ガムテープ・軍手(人数分)
☐ モバイルバッテリー
 ☐ 靴・スリッパ
 ☐ 簡易トイレ
☐ 携帯ラジオ
 ☐ ホイッスル
 ☐ 救急セット
 

※ その他グッズ一覧は、右のQRコードを参照。

情報収集ツール

気象情報 ☐ テレビ・ラジオ ☐ 防災行政無線
 避難情報の収集 ☐ 防災メール ☐ 防災アプリ

避難のタイミング

避難に支援が必要な人(高齢者、障がいのある方、乳幼児、妊婦など)
 ☐ いる 警戒レベル3 高齢者等避難で避難
☐ いない 警戒レベル4 避難指示で避難

避難する場所

・避難先は2つ以上確保しておきましょう。
 ・安全な場所にある、親戚・知人宅やホテルなども避難先になります。

と

地域防災タイムライン
(サンプル) **〇〇自主防災会**

この地域では、大雨が降った際に、





土石流・がけ崩れ 洪水 ため池決壊

が発生する危険があります。

**災害が起こる可能性が高い時には、
ご近所で声を掛けあって
早め早めに避難する
必要があります。**

ここが大事！ 明るいうちに 家族やご近所と声をかけあって避難



特に、高齢者等には警戒レベル3で声かけを

～避難訓練などの際に、この用紙を活用してください～

避難する際の声掛け先 例：電話・戸別訪問など

氏名 連絡方法

氏名 連絡方法

防災リーダーのミッション⁴⁸

仲間づくり

大竹市の防災力向上を目指し、
「災害死ゼロ」を実現できる
仲間づくりをする。
横のつながりを構築する

広島市防災士ネットワーク

49



広島市防災士ネットワーク

50



ポンにキャラバン



ロビンキャラバン



まちがいさがし

おにキョロキン



カードゲーム
「ぼうさいキング」

鯉ちゃんキャラバン



鯉ちゃん救出大作戦

鯉ちゃんキャラバン



鯉ちゃん救出大作戦

鯉ちゃんキャラバン



鯉ちゃん救出大作戦

おもちゃの交換会



おもちゃキャラバン



協力 働

同じ目的のために、**対等の立場**
で協力して共に働くこと。

リーダーとは希望を 配る人のことだ

～ナポレオン・ボナパルト～

意見交換会

「ワールドカフェ」とは

- ▶ 会議室で日々繰り返される機能的な会議よりも、「カフェ」で行なうような、オープンで自由な会話を通してこそ、**生き生きとした意見の交換**や、**新たな発想の誕生**が期待できる、という 考え方に基づいた話し合いの手法

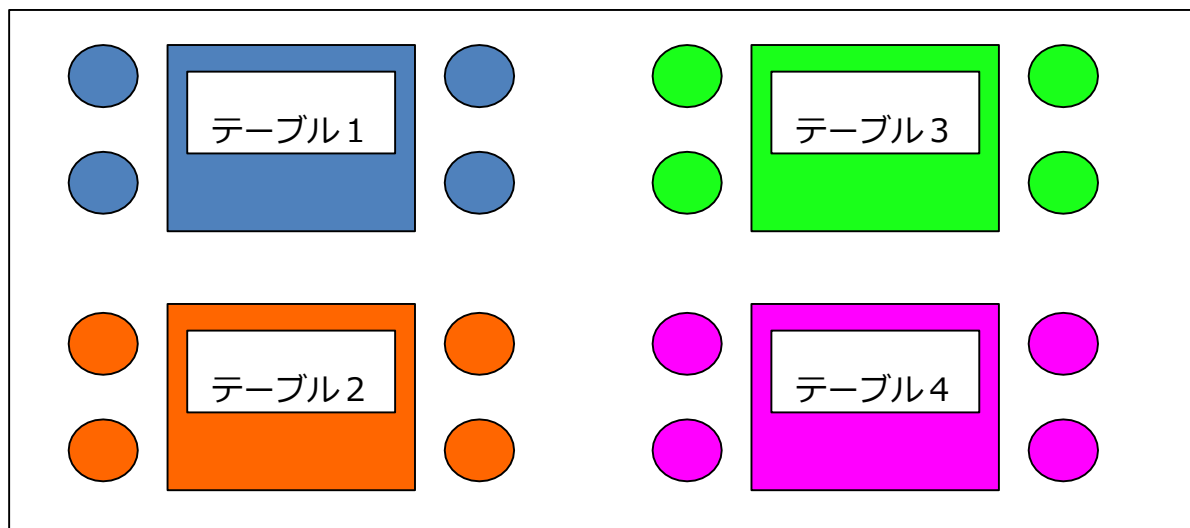
「ワールド・カフェ」の進め方

- カフェスタイルのテーブルに4人で座る
- ※ 4人は「聞く」「話す」のバランスが最も良い
- 20分～30分の会話を3ラウンド行い、各ラウンドでメンバーを入れ替える
 - 意見・アイデアはポストイットに書き、テーブルの上に広げてある模造紙に、貼り付けます



ワールドカフェの流れ【ラウンド①】

- ▶ ①グループごとに座る※4名がバランスが良い



ワールドカフェの流れ【ラウンド①】

- ▶ ②議題に関して意見を模造紙に書き込む

議題



意見①

意見②

意見③

意見④

ワールドカフェの流れ【ラウンド①】

- ▶ ③カフェマスターは全員の意見を**まとめる**

議題

※まとめた意見を追加するしたりする

意見①

意見②

追加意見



ワールドカフェの流れ【ラウンド①】

- ▶ ④ カフェマスター以外はまとめた意見をメモする

議題

意見①

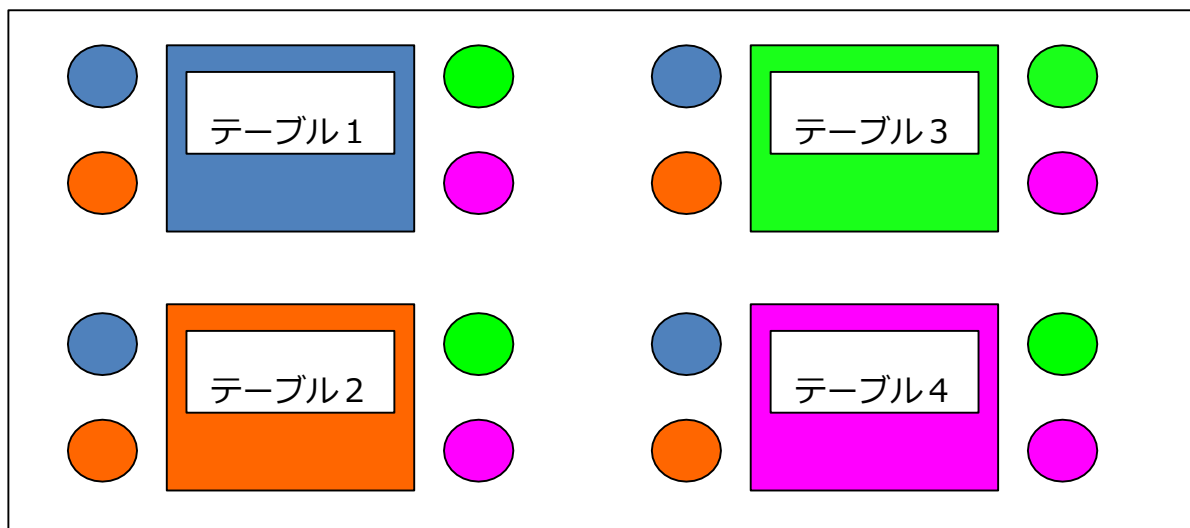
意見②

追加意見



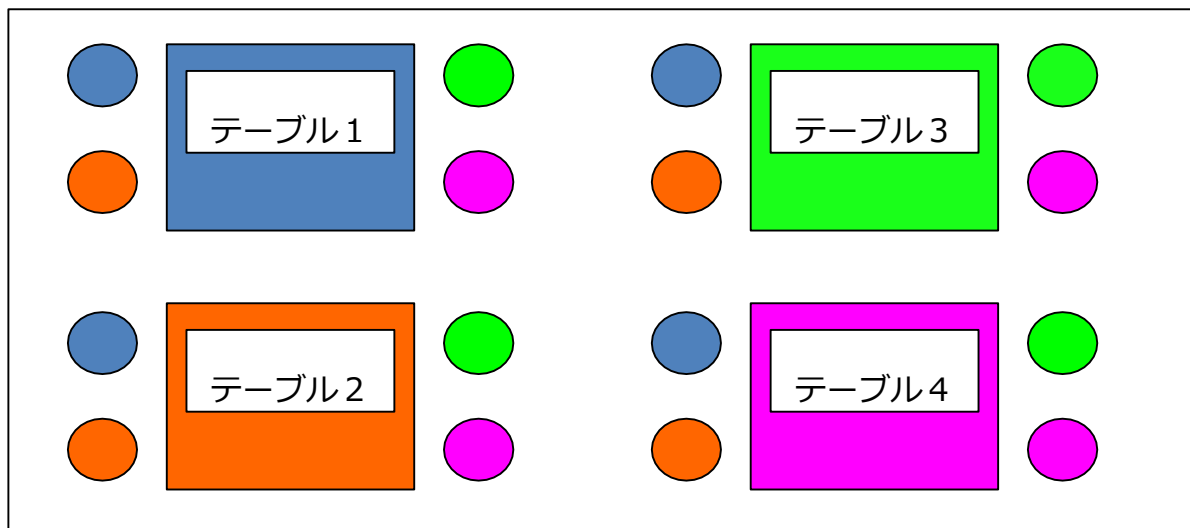
ワールドカフェの流れ【ラウンド②】

- ⑤「カフェマスター」をテーブルに残して、他の人は、他のテーブルに移動します



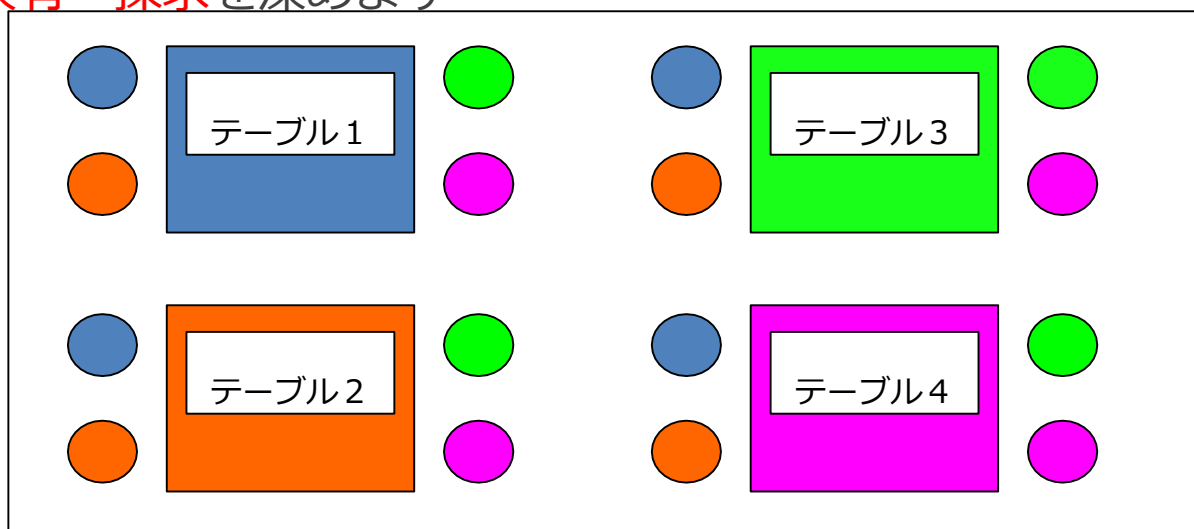
ワールドカフェの流れ【ラウンド②】

⑥新たにできたグループで簡単な自己紹介をする



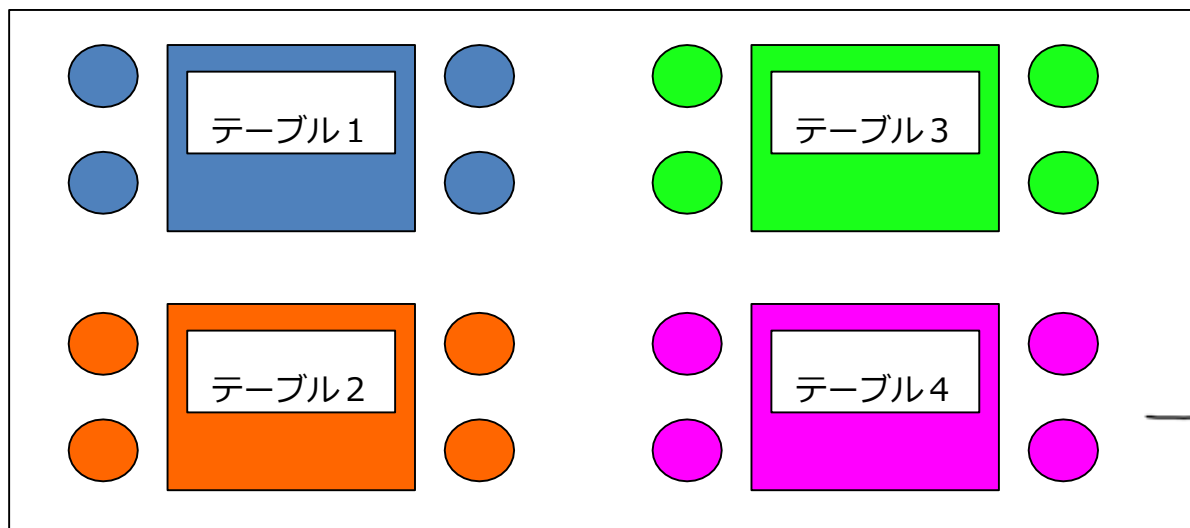
ワールドカフェの流れ【ラウンド②】

⑦「カフェマスター」は、**どんな話があったか**を、そのテーブルに来てくれた人と**共有**し、それを聞いた方も自分の**グループの内容を述べて、共有・探求**を深めます



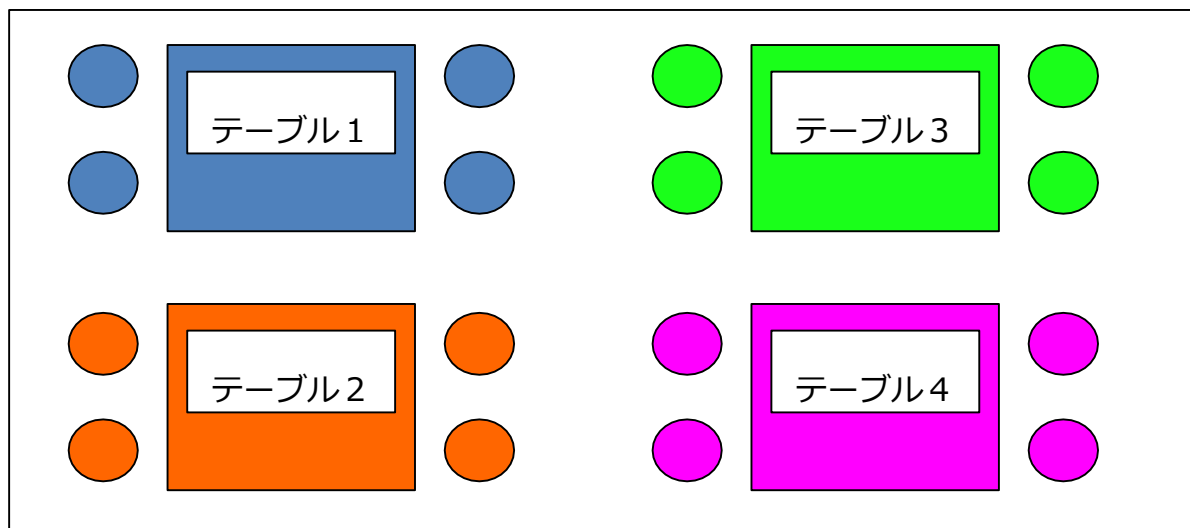
ワールドカフェの流れ【ラウンド③】

⑧新たに発見した意見をメモする



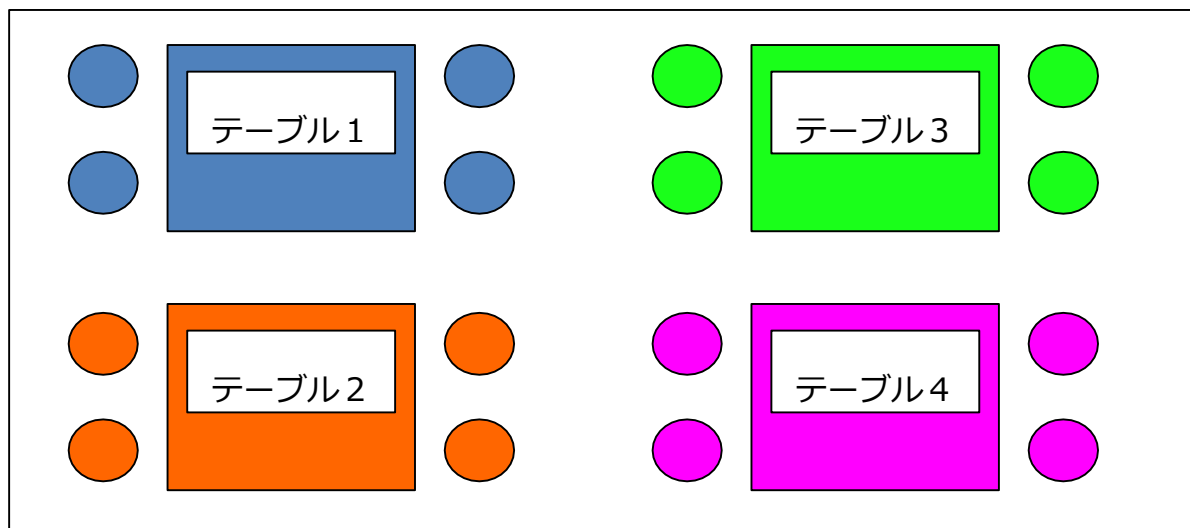
ワールドカフェの流れ【ラウンド③】

⑨最初のテーブルに戻る



ワールドカフェの流れ【ラウンド③】

⑩ラウンド 1、ラウンド 2 で得られた発見や気づきを共有し、話し合いを深めます。



ワールドカフェ

準備をおこないますので、
ご協力をお願いします。

「ワールド・カフェ」のお作法

- 対話を楽しみましょう！
- 互いの話を聴きあって、広げましょう！
- 感じたことを大切に、思いついたことを、付箋や模造紙へ**自由に書きましょう**！
- 内容は簡潔明瞭に！
- 人の意見を**否定しない**！
（自分と違う考えをするのには、理由があります。）
- お話をする人は**トーキングオブジェクト**をもって話してください。

今日皆さんが必ず行うこと

77

グループ内の全員が意見を
出す

あなたの講演会ではありません
自分だけが話すのではない
どうやったら全員の意見が
出せるのか考え、実践する

本日の検討課題

議題：

防災リーダーが協力しあうためには？

例：

**防災リーダーとして「行っていること」や「行いたいこと」
(訓練、研修会、作りたい組織像 など)**

防災リーダーの姿

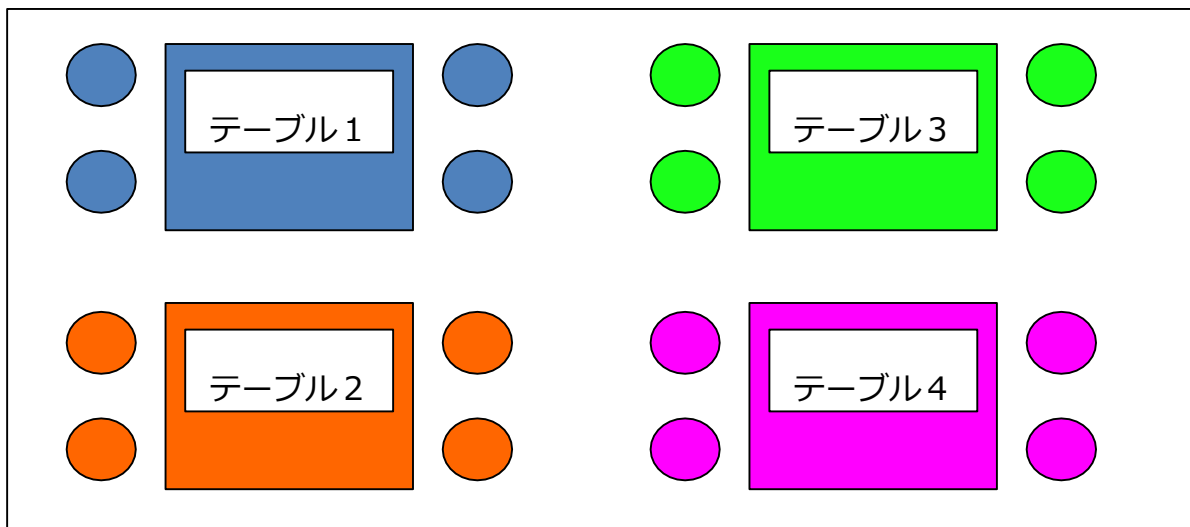
(地域住民全員に顔を知られている など)

用意するもの

- 模造紙
- 筆記用具
- 付箋
- メモ用紙
- あめ

ワールドカフェの流れ【ラウンド①】

- ▶ ①グループ内で自己紹介
カフェマスターを決めてください



本日の検討課題

議題：

防災リーダーが協力しあうためには？

例：

**防災リーダーとして「行っていること」や「行いたいこと」
(訓練、研修会、作りたい組織像 など)**

防災リーダーの姿

(地域住民全員に顔を知られている など)

ワールドカフェの流れ【ラウンド①】

- ▶ ②議題に関して意見を模造紙に書き込む

議題



意見①

意見②

意見③

意見④

30:00

ワールドカフェの流れ【ラウンド①】

- ▶ カフェマスター以外はまとめた意見をメモする

議題

意見①

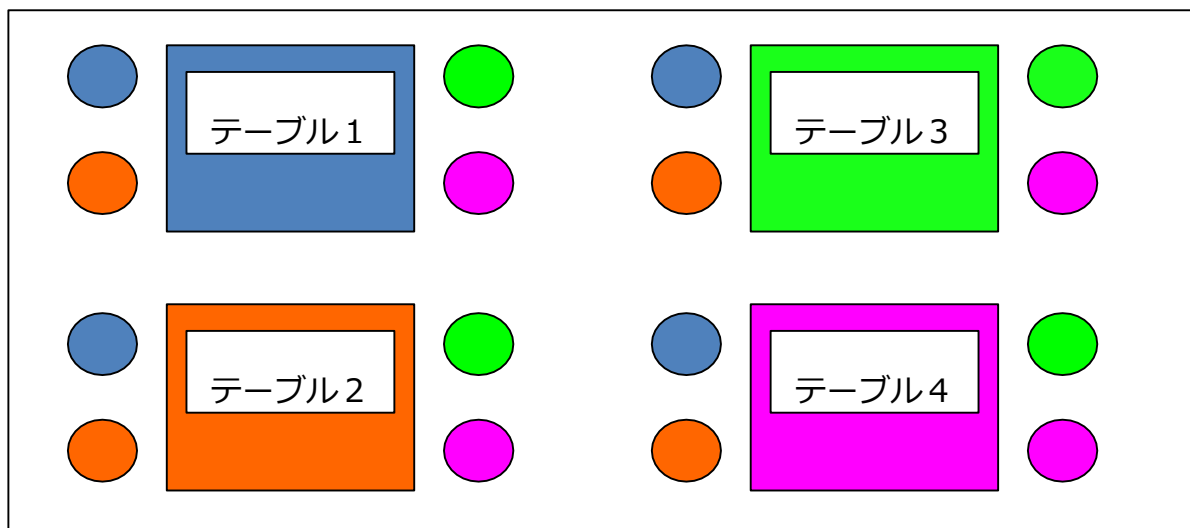
意見②

追加意見



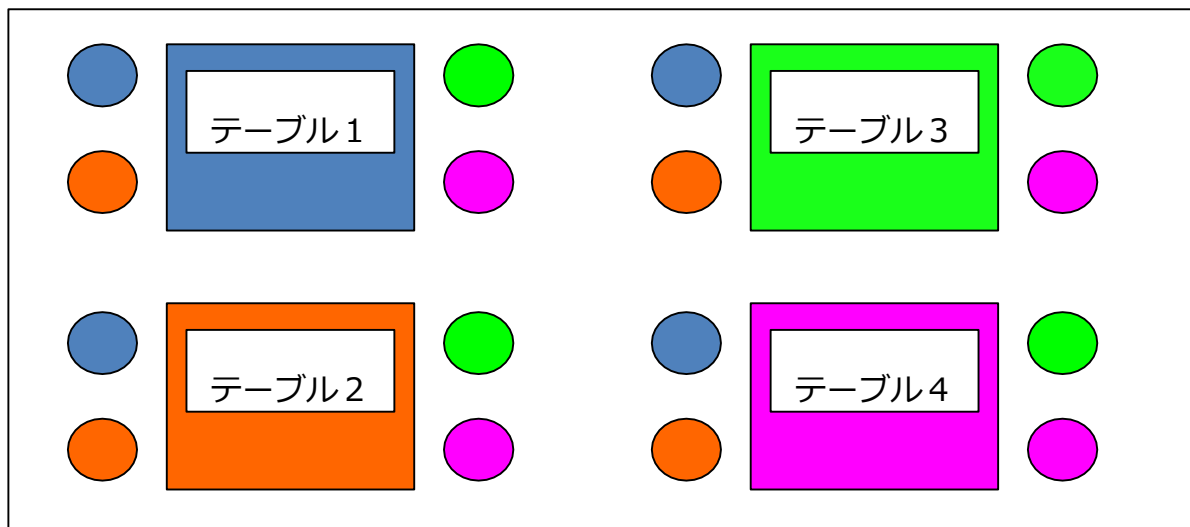
ワールドカフェの流れ【ラウンド②】

- ⑤「カフェマスター」をテーブルに残して、他の人は、他のテーブルに移動します



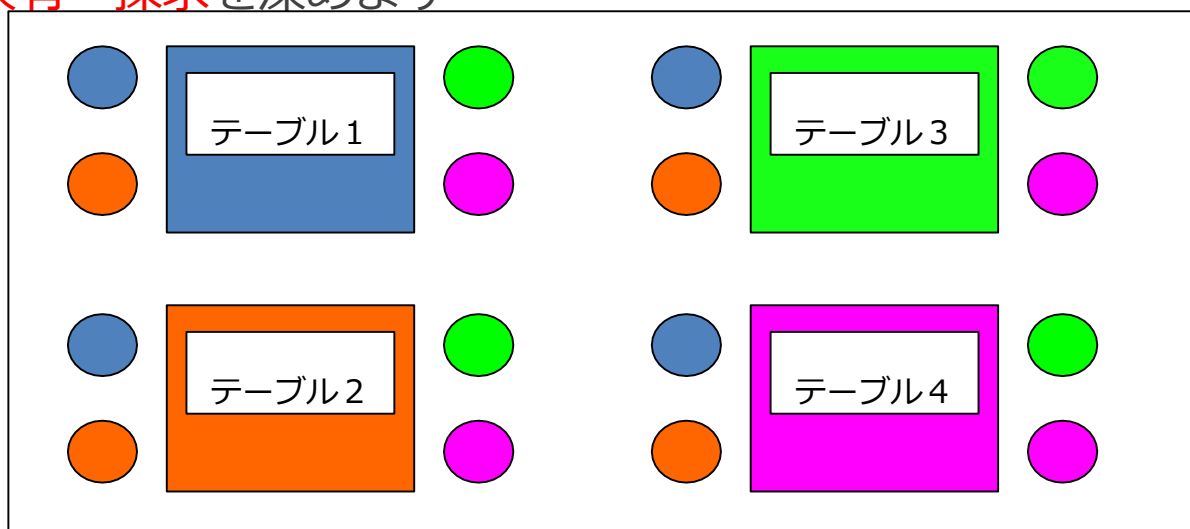
ワールドカフェの流れ【ラウンド②】

⑥新たにできたグループで簡単な自己紹介をする



ワールドカフェの流れ【ラウンド②】

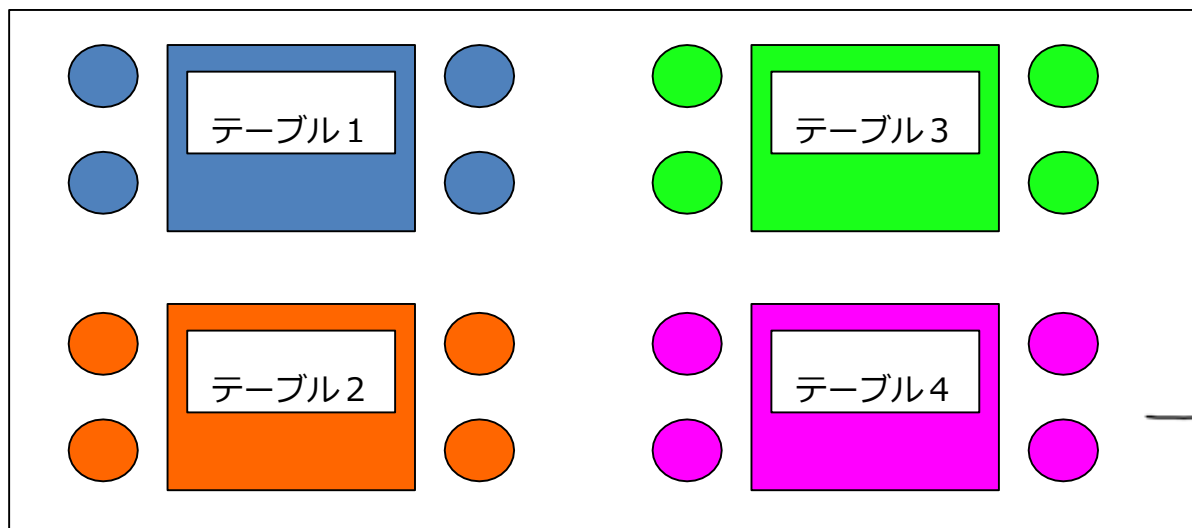
⑦「カフェマスター」は、**どんな話があったか**を、そのテーブルに 来てくれた人と**共有**し、それを聞いた方も自分の**グループの内容を述べて、共有・探求**を深めます



30:00

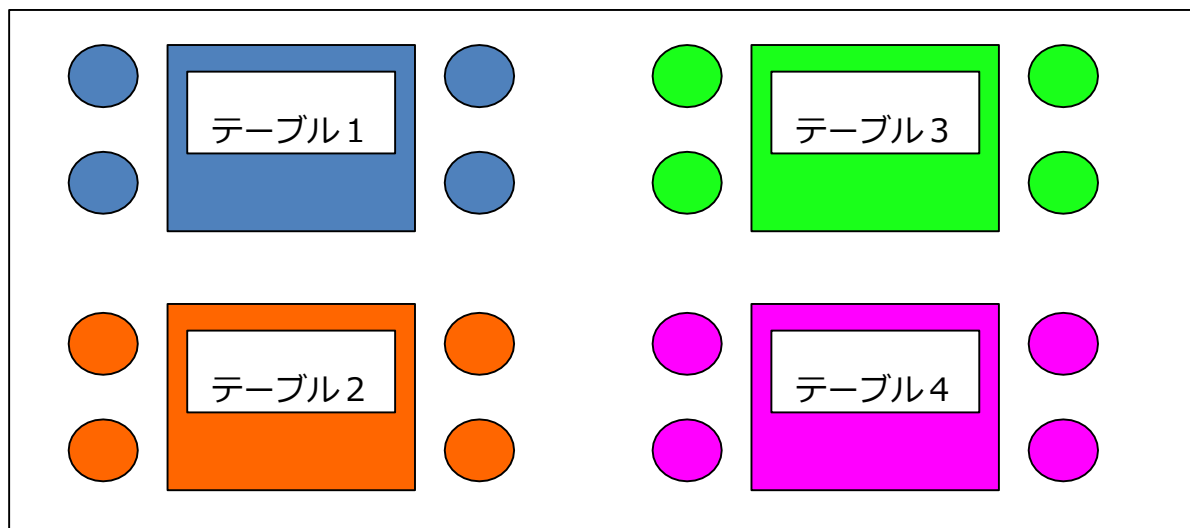
ワールドカフェの流れ【ラウンド③】

⑧新たに発見した意見をメモする



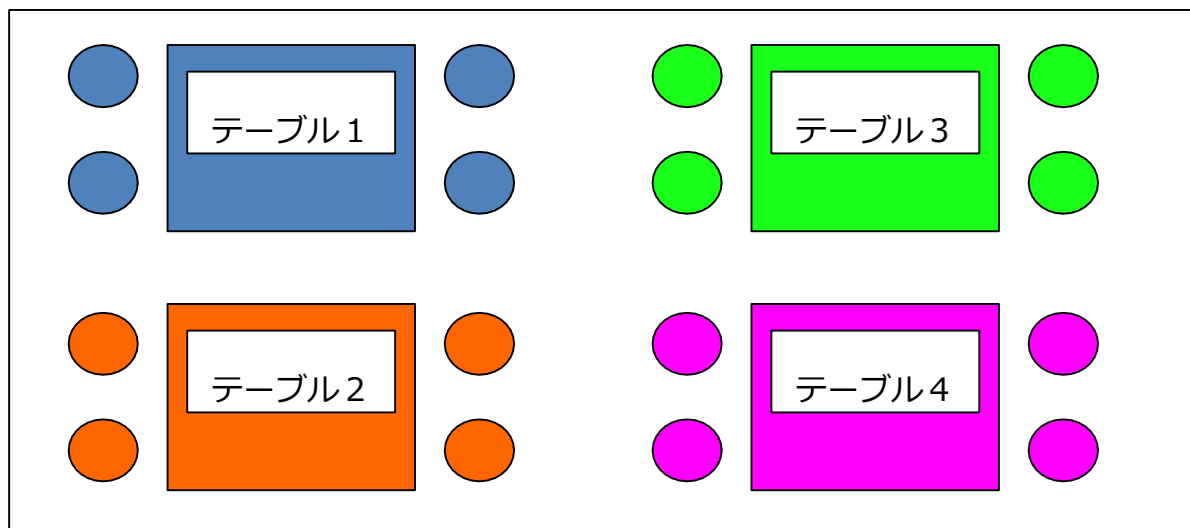
ワールドカフェの流れ【ラウンド③】

⑨最初のテーブルに戻る



ワールドカフェの流れ【ラウンド③】

⑩ラウンド 1、ラウンド 2 で得られた発見や気づきを共有し、話し合いを深めます。



30:00

本日の検討課題

議題：

防災リーダーが協力しあうためには？

例：

**防災リーダーとして「行っていること」や「行いたいこと」
(訓練、研修会、作りたい組織像 など)**

防災リーダーの姿

(地域住民全員に顔を知られている など)

協力 働

同じ目的のために、**対等の立場**
で協力して共に働くこと。

長時間ありがとうございました